

第1678回 2015.3.17

2014-2015

LIGHT UP ROTARY

半田南ロータリークラブ ●創立：1980.2.12 ●認証：1980.2.25

■会長／榊原 肇 ■幹事／岩部 雅人 ■例会／毎週火曜日 半田商工会議所
愛知県半田市銀座本町1の1(半田商工会議所内) TEL.(0569)21-0324 FAX.(0569)23-4546



- 司 会 S. A. A 杉山 知子君
- ソングリーダー 杉山 知子君
- ロータリーソング 「それでこそロータリー」
- 今月の歌 「青い山脈」
- ピアノ 中田美由紀さん
- ビジター 松本 順子君 (半田RC)
榊原 秀光君 (半田RC)

会長挨拶

会 長 榊原 肇君



人間は一体何日生きることができるのでしょうか。先日開催されたお寺の講演会に参加したとき、講師がこんな言葉から講演を始めました。大体30,000日だそうです。日本の男性の場合は28,000日。私は明後日59歳の誕生日を迎えますので、約21,500日生きました。あと6,500日うまくいけば生きられます。半田南ロータリークラブの会長としていられるのは今日を含め106日です。

2015年国際協議会でRI会長エレクトノKRラビンドラン氏の講演の中で、「私たちがリードするのは一年に限られています。来年度の366日の毎日は限られた貴重な時間であり、二度と訪れるものではありません。与えられた時間が限られていると悟ったとき、その時間はさらに貴重なものになります。何かを成し遂げ、創造し、自分がここにいたこと、意味ある存在であることの証を残したいという気持ちがますます強くなります。だからこそ、多くの人たちは、ロータリーの役員としての一年を、証を残すための一生に一度のチャンスと捉えるのです。しかし、私はこう申し上げます。もし、本当に変化をもたらしたいと思うなら、自分の証をロータリーに残すのではなく、ロータリーを前進させることによって、ロータリーの証を世界に残すためにこの一年を使ってください」とこの言葉の通り、今回の国際協議会でラビンドラン氏が自身の新しい方針を打

ち出すことはなかったそうです。貴重な時間を精いっぱい過ごすことを示唆しています。1963年ラビンドラン氏が子どものころ、母親はポリオを発症しロータリアンが手を尽くし、母親の命は救われました。「私の母は、ロータリーによってポリオから救われた最初の何人かの一人だったと思います」と語り「51年前、ロータリーは私にプレゼントを贈ってくれました。私の母を帰してくれたのです。そして、今晚、私は母の息子として、皆さまの会長エレクトとして、数年後、ロータリーはポリオのない世界を人類にささげるのではないかと、皆さまにお願いしたいと思います」とポリオ撲滅について話をされました。この言葉に出会えて本当に良かったです。残された106日を精いっぱい過ごすことを誓います。



委員会報告

●出席委員会

第1678回例会 3月17日(火) 天気(晴)

本日の例会は29名の出席にて、出席率は85.29%です。なお、前々回は7名のメーキャップにて100%に訂正します。

●Smiling Box

- 榊原 秀光君 (半田RC) 先日の地区大会のご協力、誠にありがとうございました。
- 永田 明世君 本日は卓話です。わからないことをわかったように話しをします。ご批判下さい。
- 石川 勝彦君 今月の歌「青い山脈」は私が生れて初めて見た映画、確かヨシノヤさんの前にあった日活だと思えます。主演は吉永小百合、浜田光夫でした。

岡戸 利直君 15日、明治村の新村長に61才のチャーミングな阿川佐和子さんが就任されました。式典直前迄、私が村長の椅子をしっかりと守っていましたが、きっとその温もりが佐和子さんに伝わった事と思います。TV「さわこの部屋」で全国配信されては困りますが。



合計 4名 7,000円



次回の例会

第1680回例会

4月14日(火) 於 半田商工会議所

新 聞



スピーカー 永田 明世君
演 題 「私が思う“職業奉仕”」

卓話資料

私の思う“職業奉仕”とは 半田南 永田明世

はじめに

職業奉仕は“難しい”、“解りにくい”、“ロータリーの看板”を考えてみたい
参考文献 「超入門 職業奉仕の入口」 「ロータリーの森を歩く」

1) ロータリーの5大奉仕のなかで職業奉仕を解りにくくしている理由

クラブ、社会、国際、青少年奉仕 ⇒ 対象がはっきりしている
(〜に対する) 目標が明確である
職業奉仕(職業を通じて) ⇒ 対象が不明確なため 解りにくくしている

2) “職業奉仕とは”を順に考えてみる

① 顧客満足度を上げるサービス(奉仕)と考える (アサー・システム)
顧客を増やし継続発展させる企業のサービス(態度、公正、知識、アフターサービス)
リピーターの獲得 ⇒ 商売を継続させる ⇒ 自分の利益につながる ⇒ 会社の発展
He profits most who serves best (事業繁栄の職業奉仕理念)

② 職業サービス(奉仕)をロータリアンとしてどう実践するか
事業の全てにおいて顧客の満足を意識した職業サービス
「奉仕の心をもってあなたの職業を営みなさい」

③ ロータリーの目的(綱領)は職業奉仕の活動の目標と位置づける
事業で成功し、財政的にも余裕のある人が、浄財寄付の活動ではないと考える

④ 目的を意義あるものとするためには
理念の奨励、鼓吹する必要あり (実業の倫理ではなく職業倫理を)
倫理運動、四つのテスト(職業倫理を表す言葉)

- i 真実かどうか ⇒ 嘘や偽りはないか
- ii みんなに公平か ⇒ すべての取引先に公正か
- iii 好意と友情を深めるか ⇒ 信用を高め、取引先を増やすかどうか
- iv みんなのためになるかどうか ⇒ すべての取引先に利益をもたらすかどうか

⑤ 職業奉仕の目的
職業奉仕とは職業サービスを念頭に相手の立場に立った職業活動を行い、相手の喜びを自分の喜びとしながら、職業人としてのより高い倫理の向上に努め、世の中に広めていくこと

3) 終わりに

職業奉仕、その他の奉仕の理念を学び、実践の意欲を高める場こそが クラブ例会であり、視察活動である

卓話資料

***職業奉仕**
ロータリーは本来福祉をもって奉仕の心をつくるのと、その心の実践という二分法が基本です。そして、その奉仕の心を地域社会に対して行動に移していくのを社会奉仕といい、国際社会において行動に移すのを国際奉仕といい、自分の企業で行動に移すのを職業奉仕といい、さらに視察の場たるクラブ例会が和やかにいくように業種別の仕事をやるのも奉仕活動と考えこれをクラブ奉仕と呼んで、奉仕のパターンを体系化したのが四分奉仕法にすぎません。したがって四分奉仕法は本来、目くじらを立てるほどの区別があるものではありませんが、ロータリーのロータリーたるゆえんといわれる職業奉仕の心を理解するためにはある程度の概念の明確な把握が必要ではないでしょうか。そして職業奉仕には目を自分の内に向けての要素があるように思うのです。
例えば国際的なボランティア活動で、ロータリアンでもあるオーストラリアの大工さんが自分の有給休暇を使ってパプアニューギニアに行き、倒れ掛かった病院を無料奉仕で立派に建て直したんです。椰子の木陰の病院ですから、大した作業ではなかったかもしれませんが、立派に建て直りました。これは職業奉仕の実例であると賞賛されたことがあります。大工さんが大工の技術を使って無料で病院を建て直したのだから、職業奉仕だというのが、外国で奉仕の心が放流されたのですから、これはやはり国際奉仕でしょう。しかし、社会奉仕的な面もありますので、社会奉仕と国際奉仕のミックスしたような奉仕だと思います。
また、お茶の先生たちが慈善茶会を催したことを職業奉仕の実践とよくおっしゃるのですが、社会に奉仕の心が放流されたというところから、社会奉仕といえるべきでしょう。要するに、自分の職業を有償交換のかわらにお金をもって一生懸命に仕事をした時に、他の大工ではできない良質な工事をやればそれが職業奉仕です。つまりパプアニューギニアに行った大工さんが正当な賃金をもらって復旧工事をやり、他の大工とは技術の内容が違うんだな。いたるところにきめ細かい心配りがなされていて、おかげで幸せな病院生活を送ることが出来ます」と言われるような仕事をすることが職業奉仕です。無償でやるのは社会奉仕です。ただ、これがパプアニューギニアという外国でその仕事がなされたということからすると国際奉仕でしょう。

